

平成30年度一般会計予算

平成30年度特別会計

(単位:万円、%)

| 特別会計 | 平成29年度 | 平成30年度 | 増減額 | 増減率 |
|-------------|----------|----------|---------|-------|
| 住宅新築資金等貸付事業 | 195 | 195 | 0 | 0.0 |
| 土地取得造成事業 | 1 | 1 | 0 | 0.0 |
| 国民健康保険事業 | 21億5,293 | 18億1,823 | ▲33,470 | ▲15.5 |
| 後期高齢者医療事業 | 1億7,151 | 1億8,273 | 1,122 | 6.5 |
| 介護保険事業 | 15億1,558 | 14億7,227 | ▲4,331 | ▲2.9 |
| 下水道事業 | 13億2,612 | 13億2,924 | 312 | 0.2 |
| 合計 | 51億6,810 | 48億0,443 | ▲36,367 | ▲7.0 |

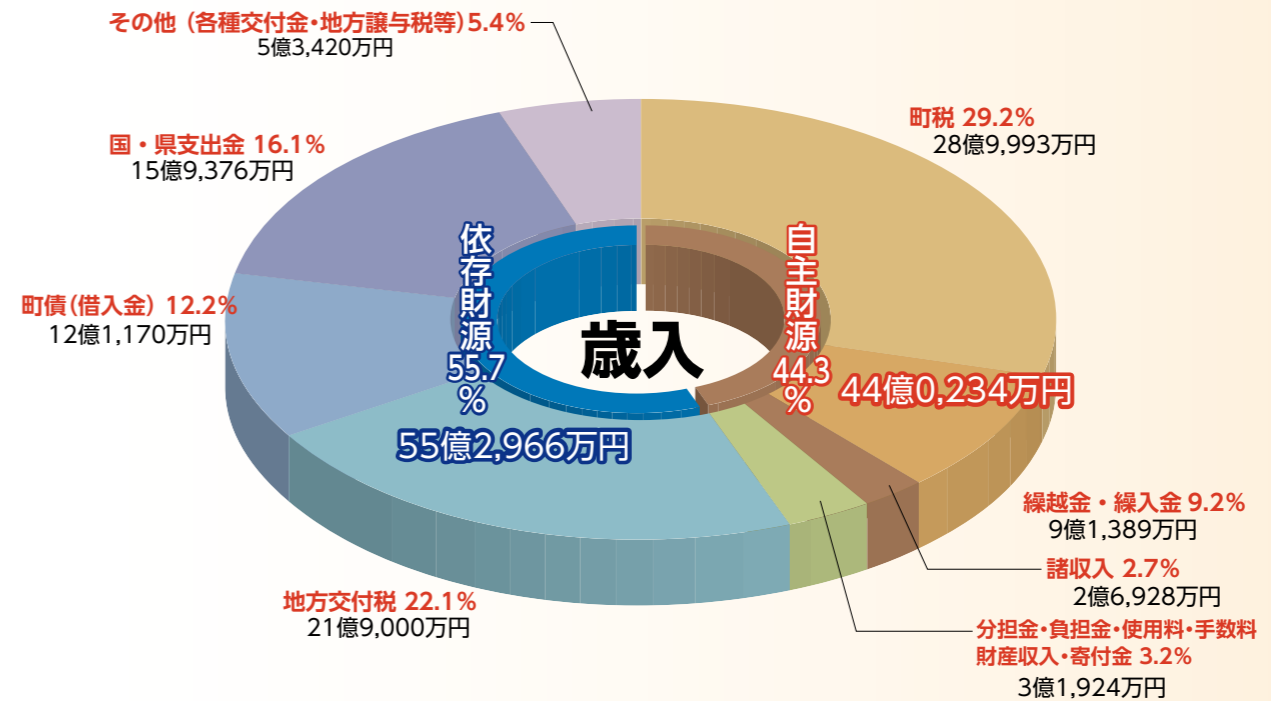
当初予算規模の年度別推移

(単位:万円)

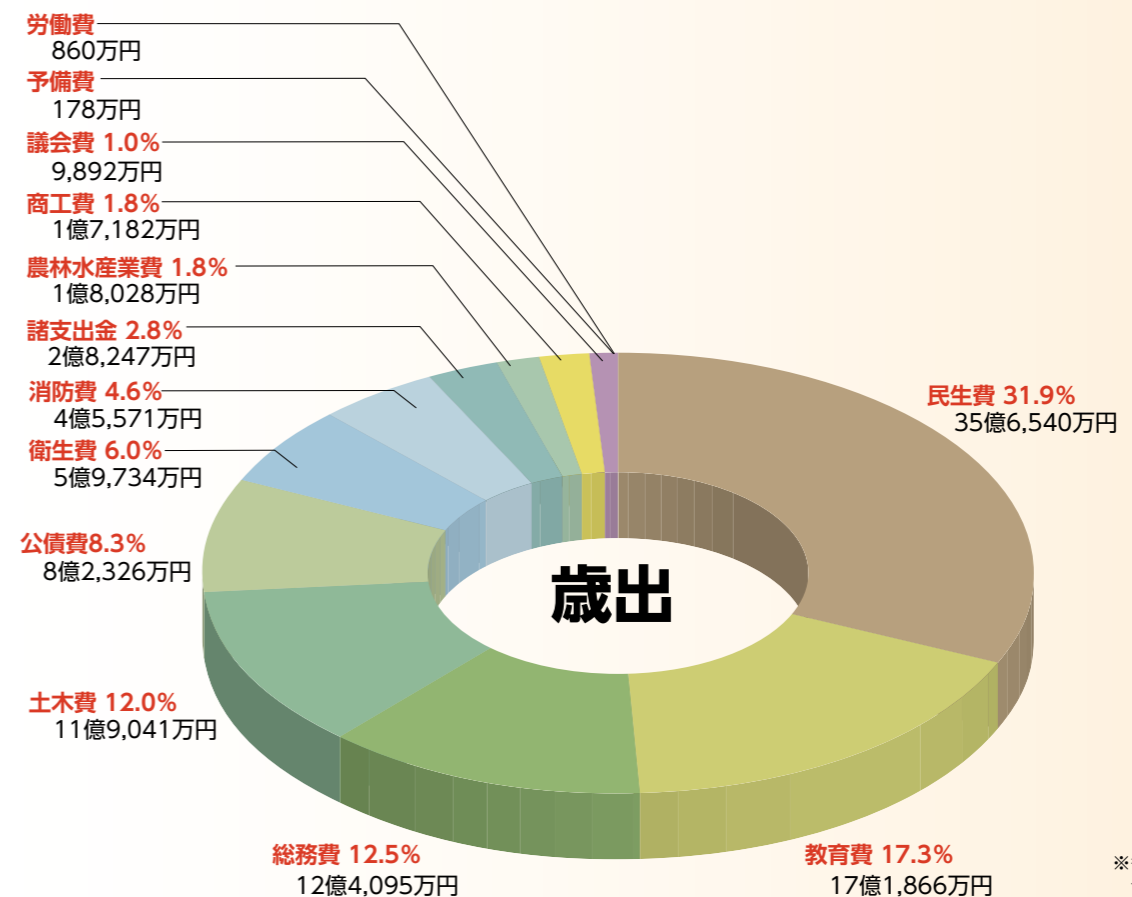
| | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
|------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 一般会計 | 87億600 | 91億2,900 | 92億6,400 | 99億9,800 | 105億9,600 | 99億3,200 |
| 特別会計 | 44億9,020 | 47億3,247 | 50億248 | 50億6,630 | 51億6,810 | 48億0,443 |
| 合計 | 131億9,620 | 138億6,147 | 142億6,648 | 150億6,430 | 157億6,410 | 147億3,643 |

3月定例会

3月定例会が3月8日から23日まで16日間の会期で開催された。第1日目(3/8)と最終日(3/23)は議案審議が行われ、町長から提案された平成30年度一般会計予算・各特別会計予算を含む議案27件、副町長の選任などの同意案件8件と、議会提出の4案件の審査を行った。第2日目(3/19)には一般質問を行い、10議員が町政を質した。



一般会計 99億3,200万円



※各項目で四捨五入しているため、合計が合わない場合があります。

一般会計予算の討論 (3月23日)

反対討論

間違った国の政治により町民の行き場がなくなってきた。

介護保険第1号被保険者負担率の引き上げの影響で、第7期介護保険料は引き上げられる。また、平成30年度からの市町村国保の県統一化による一般会計繰入金金の削減、保険料の引き上げにより、命を守る国保が、国民生活を圧迫することになる。社会保障制度の改悪、公共施設利用料

辰巳 保議員

の負担増などにより、町民格差は拡大し、今後のまちづくりに大きく影響することは必至である。以上のことをふまえ、反対を訴える。

ただし、個性あるまちづくりに対する事業、中学校卒業までの医療費無料化、教育施設の整備、子育て支援施策などには賛同することを申し添える。

賛成討論

平成30年度一般会計予算は、国庫補助金の活用や有効な交付税措置のある起債を充ちながら、財源確保の努力がみられた。

また、事業の必要性和その効果、行政課題への対応を考慮した未来につながる前向きな予算編成である。

平成30年夏には、愛知川宿街道交流館がオープンされる。さらに、き

竹中 秀夫 議員

り、今後の人口減少問題を見据えた施策の推進、地方創生推進交付金を活用した事業の展開、ふるさと納税事業の拡大など、愛荘町の特色を活かせる予算の確認もできた。

今後も住民目線に立ったまちづくり、将来の子どものためためまちづくりの必要性を訴え、賛成を表明する。